

PROVA

R ブレーキシステムキット

取付要領書

ご使用になる前に必ずお読みください

《商品番号・適合車種》

62600PM2000 VBH/VNH/VN5, VAG/VMG 系 R 電動パーキングブレーキ車

この度は、弊社ブレーキシステムキットをご購入頂き、誠に有難うございます。

本製品の性能を最大限に発揮し、安全かつ長くご使用頂ける様、ご使用の前に必ず本取扱説明書を良くお読みください。

また、安全に取付けるとともに、正しくご使用くださいます様、お願い致します。



危険

- 本取扱説明書は有資格作業員向けに作成されておりますので、本製品の取付は全国のスバルディーラー、または知識・経験のあるショップ自動車用品店にて行ってください。
- 誤った取付は本来の性能を発揮できないだけでなく、重大な事故に繋がる可能性がありますので取付要項の手順で確実に行ってください。
- 適応車種以外への取付や、改造加工は危険ですので絶対に行わないでください。



注意

- 誤った取付、及び誤った使用方法による物損は保証の対象外になります。
- この製品は厳密な品質管理の後出荷していますが、運送上のトラブル等による不具合がないか装着前に必ずご確認ください。万一異常が見つかった場合は購入店、または弊社営業部宛に直接ご連絡ください。正常な製品と交換致します。



1

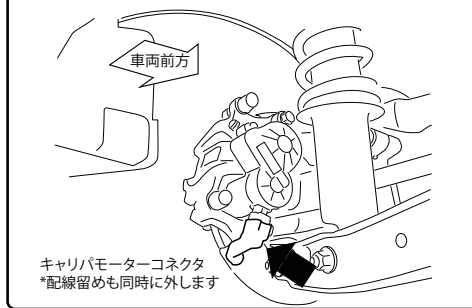
純正キャリパの取外し

《1》車両をリフトアップし、ホイールを取外します。

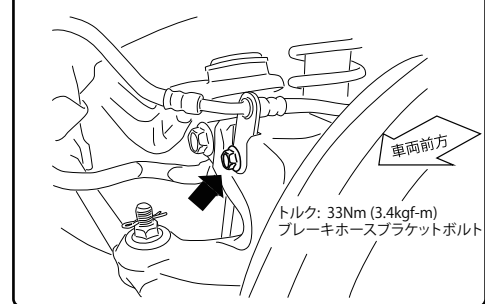
《2》純正キャリパを取外します。

注意： 最初に車両診断機を用い、ブレーキメンテナンス状態にします。

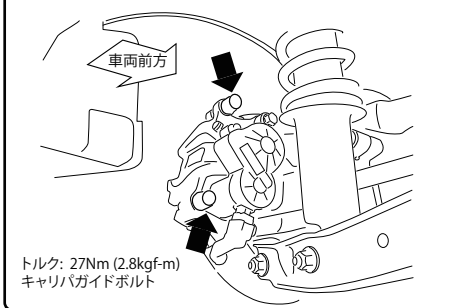
キャリパコネクタを外します



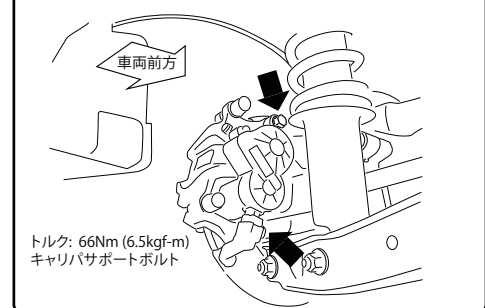
ホースブラケットを外します



キャリパガイドボルトを外します



キャリパサポートを外します



※各図は LH 側です。

《3》純正ローターを取外し、バックプレートをカットします。

ローターを取外し、バックプレート外縁部を 25mm 程度カットします。

※折返し部分を目安に取付けるローターに干渉しないよう、カットしてください。

2

取付準備

《1》内容品をチェックして、不足品が無いかを確認してください。

ローター R/L	x 各 1	
専用ブラケット	x 2	* 左右共通
キャリパボルト	x 8	* 長さ2種 各4本
専用パッド IN/OUT	x 各 2	* 計 4 枚

《2》R/L 各ローターを清掃してください。

取付前にパーツクリーナなどで加工油を清掃してください。

※ベンチスロット内にも加工油が入っています、なるべく清掃して下さい。

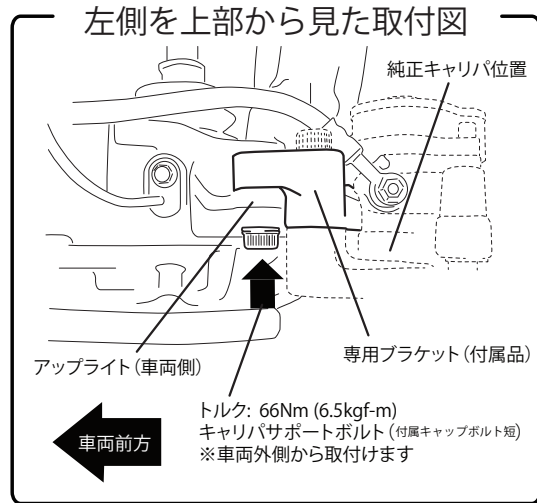
3

本製品の取付

《1》専用ブラケットの取付

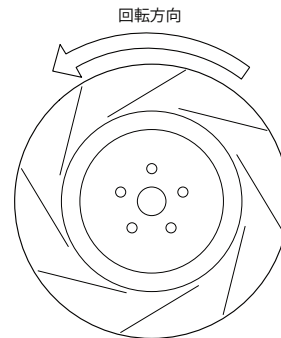
ネジのある穴側を車両前方に向け、
取外したキャリパサポートを再使用
して専用ブラケットを固定します。

※ローター取付前に必ず規定トルク
を掛けて締付けてください。



《2》専用ローターの取付

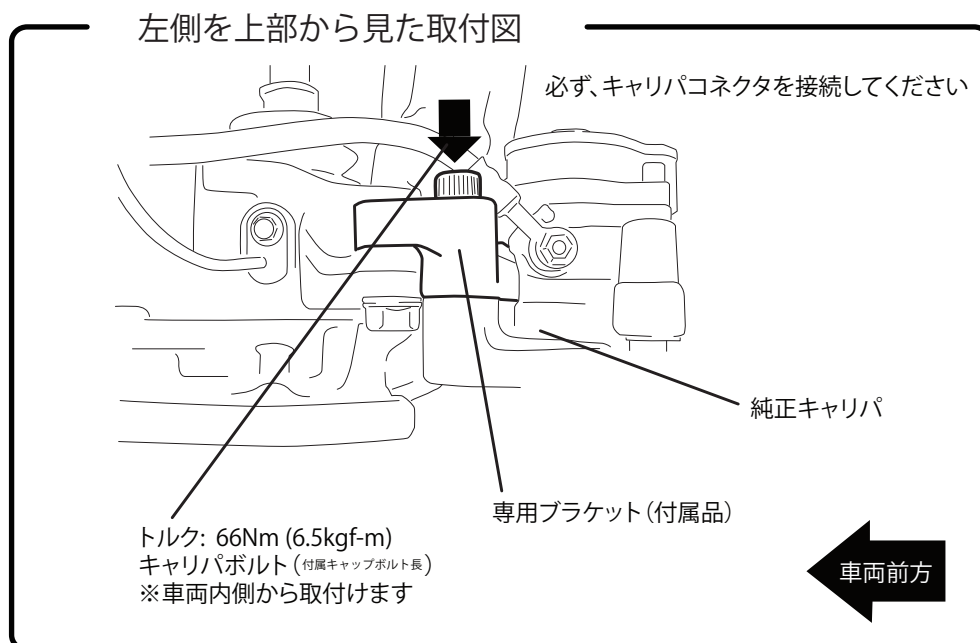
ローターを取付けます。
※ローター取付前に必ず専用ブラケットを
締付けてください。



※左側用スリット向き

《3》純正キャリパの取付

純正キャリパを付属ボルトを使って取付け、コネクタを接続します。
※ローター取付前に必ず専用ブラケットを締付けてください。

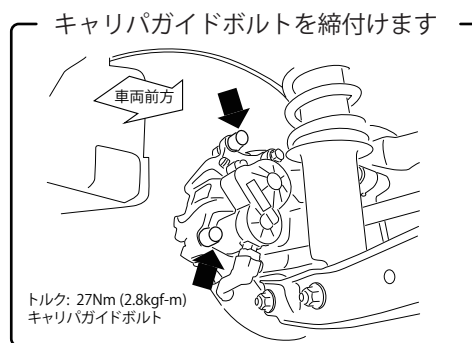
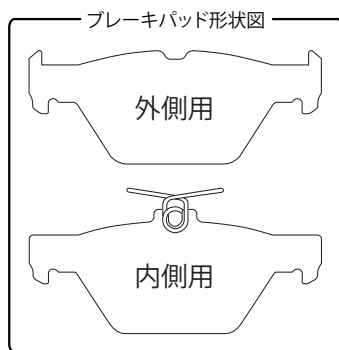


3

本製品の取付

注意: パッド交換の前に診断機を用い、ブレーキメンテナンス状態にします。

- 《4》ブレーキパッドを交換します。 ※必ず、キャリパコネクタを接続してください
パッドクリップ（外側スプリング）を外し、ガイドボルトを緩めます。



パッドの形状を確認して、内/外側の各パッドを交換します。
※内側にスプリングを付けてください。*純正パッドより再使用
交換後、すべて元に戻します。

- 《5》ブレーキホースブラケットを取付けます。

付属ブレーキホースブラケットを取付します。
※純正位置より 20mm 後方に移動するよう作られています、周囲に干渉しないようご注意ください。
ホースブラケット (トルク: 33Nm / 3.4kgf-m) をボルトで固定します。
最後にブレーキメンテナンスモードを解除します。

4

取付確認

- 《1》取付状態の確認を行います。

必要であればエア抜きを実施、漏れやブレーキの作動具合を確認してください。

注意: 必要に応じて、実走行にて取付状態を確実に確認してください。

- 《2》タイヤホイールを装着し、ブレーキの作動を確認してください。

パーキングブレーキ、正常に通常のブレーキが作動するかを確認します。
必要に応じて実走行にて確認を行って下さい。